



益城町に関する話題やイベントなど広報係が取材したできごとをご紹介します。

「はじまり」をテーマに壁画を描く

2年ぶりの開催となった新しい壁画大会

町民グラウンド北側擁壁をキャンバスとして小中学生が絵を描く「新壁画・オール益城」が10月4日に開かれ、応募した子どもたち約70人が参加しました。

これはスペースの都合などで休止になっていた「壁画大会」を、新たに町PTA連絡協議会が主催し始めたもので、一回目となる今大会のテーマは「はじまり」。子どもたちは、事前に準備していた下書きの絵を壁面に書き写し、5色のペンキで巨大な絵を完成させるまでの工程を楽しみました。



スタッフによる作画の支援もあり、各世代の交流にも繋がった



大会後来庁し、町長に喜びを伝えた3年生の部員たち

目標の全国大会優勝をみごと達成

益城中学校吹奏楽部が全国大会で初優勝

東京都で9月22日、「第1回全日本ブラスシンフォニーコンクール」が開かれ、中学校の部に出場した益城中学校吹奏楽部が優勝しました。全国大会優勝は初。

コンクールには音源審査や地区予選を勝ち抜いた15校が出場。課題曲と自由曲の2曲を演奏し、演奏方法や表現方法で競い合いました。

部長の福島くるみさん(3年生)は「結果にびっくりした。部の目標である『全国制覇』を達成できてうれし、ほっとしている」と部員たちと喜び合いました。

連日の練習の成果、九州大会で健闘

第9回九州身体障害者グラウンド・ゴルフ大会出場

長崎県で9月30日・10月1日の2日間、「第9回九州身体障害者グラウンド・ゴルフ大会」が開かれ、県代表で益城町チームが出場しました。

益城町チームは6月13日に合志市で開かれた県大会で初優勝を獲得。さらに練習を重ね、九州大会では9位の好成績を収めました。チーム代表の馬場孝さん(市ノ後団地)は「連日練習を重ねた結果ですが、まだまだ上位を狙えた。結果に甘んじることなく次の大会に向けて頑張りたい」とコメントしました。



みごと県大会で優勝を獲得し、九州大会へ出場したメンバー

Best Smile
今月のベスト笑顔

